

Wilson®

NUMBER 1 IN TENNIS*

PICK UP

- AUSTRALIAN OPEN
- Wilson Tour News
- LUXILON News
- New Products

APRIL 2009

No.2

INTERVIEWS

2009 WILSON FREE PAPER

2002、2005、2007、2009

4 TIMES CHAMPION

史上5人目のグランドスラムタイトル10勝。

“11勝目は

- セリーナ・ウィリアムズ -

フレンチで取るわよ。”

2009年のオーストラリアンオープンで制したのはセリーナ・ウィリアムズ。セリーナは4つのグランドスラム大会すべてで優勝したことがある唯一の現役選手だが、特にこのオーストラリアンオープンは得意としており今回が4度目の優勝。フォア、バックとも速いタイミングでコーナーに打ち抜くストロークは他の選手の追従を許さないほどすばらしく、決勝の試合時間は59分。それがセリーナの強さを端的に表しているとも言える。そのセリーナは、2002年のフレンチオープンから2003年のオーストラリアンオープンまでグランドスラムを4大会連続で制し『セリーナ・スラム』を達成したが、同一年内に4大会を制する『年間グランドスラム』はまだ達成したことがない。男女を通じて年間グランドスラムを達成したのは1988年のグラフ(当時はウイルソンラケット使用)までさかのぼらなければならないが、セリーナは今年21年ぶりの年



間グランドスラムを達成することができるのか。注目だ。



[K] BLADE TEAM 104
[K]ブレード・チーム104
¥35,700

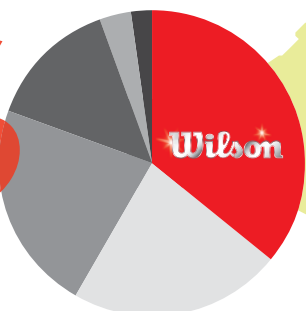
セリーナ・ウィリアムズ使用モデル

ウイルソンのボールは、オーストラリアンオープン、USオープンという2つのグランドスラム大会だけでなく、デビスカップ、フェドカップのオフィシャルボールに指定されている。



34%

圧倒的な支持率



AUSTRALIAN OPEN
用具使用DATA

Rackets使用率 [TOP 6]

1位	34%	(194人)	Wilson
2位	21%	(122人)	A社
3位	21%	(121人)	B社
4位	13%	(73人)	C社
5位	3%	(18人)	D社
6位	2%	(14人)	E社

Wilson内Rackets使用率

[K]SIX.ONE Family	32%
[K]BLADE Family	26%
[K]PRO FAMILY	11%
[K]TOUR FAMILY	20%
OTHER	11%

機種別使用人数

1位	Wilson [K]SIX.ONE 95	57人
2位	Wilson [K]BLADE 98	40人
3位	Wilson [K]TOUR 95	38人

(参加選手 574人中)

ウィルソンのラケットは、これまでずっとNo.1プレーヤーに愛用されてきた。男子選手では、ジミー・コナーズ、ステファン・エドバーク、ピート・サンブラス、そしてロジャー・フェデラー。女子選手では、クリス・エバート、シュテフィ・グラフ、セリーナ・ウィリアムズ。そしてその歴史は今も引き継がれている。それを端的に示すのが、現役選手のウイルソンラケット使用率。今年のオーストラリアンオープンにはのべ576名の選手が出場したのだが、そのうちの194名がウイルソンのラケットを使用(約34%)。そしてそれらの選手全員がウイルソンと用具使用契約を結んでいるわけではなく、中には選手自身が購入し使用しているケースもある。

なぜウイルソンのラケットはそれほどツアー選手に信頼されているのか。ウイルソンのツアー・マネージャーはその理由を「それは何

と言ってもラケットの信頼性だと思います。彼らはゲームで勝利を収めるために戦っているので、ラケットを選ぶ際にも勝つための武器を選んでいるのは確かだと思います」と説明する。また、「我々ウイルソンは、選手との契約のために莫大な資金を用意することはありま

せん。資金はラケット開発に投下することが、選手への最高のサポートだと思っています」とも言う。このようなラケット開発にける情熱が選手に伝わるからこそその圧倒的な支持率なのだろう。

オーストラリアンオープンで25歳のドキッチが華麗に復活

今から10年前の1999年、ウィンブルドンで当時女王の座についていたヒンギスを破ってベスト8まで勝ち上がり一躍注目を集めたエレナ・ドキッチ。2002年にはランキングを4位まで上昇させ、一流選手の仲間入りを果たした。しかし2000年、国籍問題などのトラブルに巻き込まれ戦績も下降。06年には621位までランキングを落としていた。それが今年年頭のオーストラリアンオープ

★ Melbourne



ンでは、主催者推薦で本戦ワイルドカードをもらって、シード選手を次々と撃破する快進撃を見せベスト8に進出。地元オーストラリアの新聞はこの25歳のドキッチの大活躍を連日一面トップで伝え続けた。このドキッチが使用するラケットは、錦織と同じ[K]TOUR。コートはどこからでも打ち込むドキッチのスタイルに合っているのかもしれない。

australian open
The Grand Slam of Asia/Pacific



ANNA CHAKVETADZE

09年チェクベターゼが ウイルソンと用具使用契約

速 いタイミングで打ち込むフラットドライブを武器に、2007年大ブレイクを見せ、自己最高ランキング5位(年末ランキングは6位)をマークしたアンナ・チェクベターゼ。

このチェクベターゼは以前からルキシロンのストリングを愛用し

チェクベターゼ使用モデル
[K]BLADE 98
[K]ブレード98
¥35,700

ていたのだが、ルキシロンストリングがウイルソンで扱われるようになったこともあり、今年からラケットをウイルソンに変更。2008年は伸び悩み最終ランキングを18位にまで落と

しているが、何かひとつキッカケをつかめばまたトップ10に返り咲く実力があるのは明白。そのための相棒としてチェクベターゼが選んだのが[K]BLADE98。



KEI NISHIKORI

圭

錦織 圭が、ATP新人賞を受賞

フ ェデラーが2つの賞を受賞したATP表彰式では錦織圭が新人賞に選ばれた。

錦織 圭使用モデル
[K]TOUR 95
[K]ツアー95
¥34,650

錦織は、昨年2月デルレイビーチ大会で優勝。18歳1ヵ月19日でのATPツアー優勝は、1998年1月にヒューイットが16歳10ヵ月18日でアデレード大会に優勝したのに次ぐ年少優勝記録となった。

そしてUSオープンでは、3回戦で当時ランキング4位だったフェレルを破るなどしてベスト16まで進出。USオープンで日本人がベスト16入りしたのは1968年のオープン化以来初の出来事だった。

その後も錦織の勢いは止まらず、ジャパン

オープンでベスト8、ストックホルム大会でベスト4をマークし、年頭に281位だったランキングを63位まで上げたことが評価されての受賞となった。「受賞できてすごくうれしいですし光栄です。これからも日々トッププレーヤーの一員になるため一生懸命頑張ります」とコメントした錦織。07年はツォンガ、03年はナダル、01年はロディックがこの新人賞を獲得。錦織がそうした一流選手と同様に今後成長していくであろうことを、投票した選手たちが予測しているのだ。

JO-WILFRIED TSONGA



前年新人賞の ツォンガが ケガを乗り越え 最優秀躍進賞に

錦 織の1年前(2007年)にATP新人賞を受賞したジョー・ウィルフリード・ツォンガ。2008年は最優秀躍進賞(Most Improved)に選ばれた。

ツォンガ使用モデル
[K]BLADE TOUR 93
[K]ブレード・ツアー93
¥36,750

選手とファンから 信頼獲得。 フェデラー

2冠

3 月25日、08年のATP表彰式が行われ、選手が投票で選ぶスポーツマンシップ賞にロジャー・フェデラーが5年連続で選出された。この賞は1977年にアーサー・アッシュが受賞したのが第1回で、1年間を通じてコート上でのマナーがよかった選手に贈られるものだが、1995年にステファン・エドバーグが5回目の受賞を受けたことで(8年間で5回)、翌年から「ステファン・エドバーグ・スポーツマンシップ賞」とフェデラー使用モデル [K]SIX.ONE TOUR 90 [K]シックス・ワン・ツアー90 ¥36,750

という名に改められた。今回のフェデラーの受賞はそのエドバーグに並ぶ5度目で、しかも5年連続。来年もフェデラーが獲得すると、もしかしたら「ロジャー・フェデラー・スポーツマンシップ賞」になるかもしれない。

またフェデラーは2000年から始まったファンによる投票、『ATPWorldTour.comファン賞』を6年連続で受賞。2つの受賞についてフェデラーは、「2つも受賞できたのは素晴らしいこと。コート上でよいスポーツマンとして、若い次代の選手のお手本となるように振る舞うことは僕が大切にしていることです。またファン投票で6年連続1位になれたのは、すごくうれしいです。世界中のファンから応援されることでモチベーションが上がりますし、何度受賞してもうれしい賞です」とコメントしている。



ROGER FEDERER

1970年代後半から1980年代前半にかけて、テニスラケットは大きな変化を迎えていた。それが、ウッド(木製)からスチール、そしてカーボンへの素材の変化だ。それによりテニスのスタイルそのものも大きな変化を迎えることとなる。それまでフラット系が主流だったスタイルにスピンのボールをもたらしたのだ。Wilsonが1981年に発売した『コブラPWS』はまさにそのスピン性能に特化したラケットだった。このコブラPWSはアルミニウムで作られており、フェース面を大きくしたラジラケットサイズの先駆的存在。フェース面が大きくなったことによりスピン性能が飛躍的にアップ。さらにフレーム両サイドにP

WS(周辺加重機構)が付いていたのでラケット面の安定性も高く、狙った獲物に食らいつくコブラのようなスピンのボールを打つことが可能に。テニス界に、スピンで叩き込むように打つスタイルをもたらした画期的なラケットだったのだ。

それから28年。2009年の今年、最新の素材とテクノロジーで、『コブラPWS』をさらに

コブラ旋風再び! 『蒼いコブラ』で強烈スピンの打てる

進化させ、コブラのように狙ったポイントに食らい付くようなスピンを可能にしてくれるのが『蒼いコブラ』の2機種、『[K]OBRA TOUR 100』と『[K]OBRA TEAM FX 100』だ。

[K]OBRA TOUR 100はWilsonが提案する本気のストローク用モデル。コートあらゆるポイントから強烈なスピンで相手を追い込み、最後はオープンコートに射抜くスタイルのプレーヤーにオススメの一本。そして[K]OBRA TEAM FX 100は、通常2本のシャフトを4本にして表面積を拡大することでしなりをコントロールし同時に面安定性

も高めるテクノロジー「FX」を搭載。スピンで攻めるストロークでありながら、チャンスではネットプレーで決めるアグレッシブプレーヤー向けに開発されたラケット。

スピンを主体とする現代テニスを詳細に考証して作られたこの2モデル。この最新モデルを試さない手はない。あなたのテニスを格段にレベルアップさせてくれるはずだ。



[K]OBRA TEAM FX

Cobra PWS

いろいろなデザインが目を引く

ツアー選手の振動止めをチエツ

ストリングとボールがぶつかる時のイヤな振動を軽減してくれる振動止め。以前は丸型や長方形などありきたりのデザインだったが、今はよく見るとさまざまな形のものを見つけることができる。

選手もそうしたデザイン振動止めがお気に入りのようで、黄色の振動止めはよく見ると目と口の顔がデザインされている。その顔の表情も、口の両端が上に上がった「スマイルマーク」、口がO型になった「ビクリマーク」、

さらに、ピンク色のハートマーク、グリーンに四つ葉のクローバー、禅の陰陽をデザインしたもの、スカル、ボール型、ベア(熊)などパトリイは広い。こうした振動止めは、大会会場のWilsonのブースに置いてあるので、Wilsonラケット使用契約選手やルキシロンストリング使用契約選手が持って行くそうだ。君もツアー選手の振動止めを体験してみてもどうだろうか。

スマイルとは逆に口の両端が下がった「しかめっ面マーク」といったものがある。

さらに、ピンク色のハートマーク、グリーンに四つ葉のクローバー、禅の陰陽をデザインしたもの、スカル、ボール型、ベア(熊)などパトリイは広い。

こうした振動止めは、大会会場のWilsonのブースに置いてあるので、Wilsonラケット使用契約選手やルキシロンストリング使用契約選手が持って行くそうだ。君もツアー選手の振動止めを体験してみてもどうだろうか。



¥236~¥525/1コ

ラケット同様高い支持率を誇るルキシロン&Wilsonのストリング

ラケット同様、選手がこだわりを持つのがストリング。09年のオーストラリアンオープンで選手がどんなストリングを使用しているのかを調べてみると、メインストリング(縦糸)はルキシロンが45%(圧倒的)、Wilsonが9%。クロスストリング(横糸)ではルキシロン42%、Wilson10%という結果が出た。メイン、クロスともにストリングにこだわりを持つツアー選手の半分以上ルキシロンとWilsonを使用しているのだ。

さらにランキングトップ30の選手に限ると、男子では80%、女子では47%がルキシロンのストリングを使用。ここからも、ルキシロン

ストリングの性能の高さ、そして信頼性の高さが伺える。

また、オーストラリアンオープンでは、さらに細かいストリングデータが出ているので、ここで少しクローズアップしていこう。まずメイン、クロスともに一番使用されているモデルはルキシロンのアル・パワー(メイン176人[約27%]、クロス144人[25%])。ボールにパワーを与える性能で他の追随を許さないアル



錦

織圭は昨年までメイン(縦糸)にエンデュロ・プロ、クロス(横糸)にナチュラルを使用してきた。エンデュロ・プロは日本ではあまり聞かないストリング名だが、ヨーロッパではポリエステルにしては柔らかいフィーリングのストリングとして、特にジュニアプレーヤーには好評。ジュニア時代からヨーロッパ遠征してきた錦織は、そうした評判を聞きこれまでエンデュロ・プロを愛用してきたのだろう。

しかし今年から錦織は、そのメインをルキシロンのアル・パワー・フローロに変更。アル・パワー・フローロはアル・パワーよりフィーリングがソフトで、それでいてアル・パワー同様パワーを持っているポリエステル

ル・ストリング。パワーの中にもホールド感を持たせた最先端ストリングなのだ。ゲージも1.23mmとエンデュロ・プロの1.30mmより細いためボールへの食いつきもよくなっているのだろう。錦織は「テニスのレベルが変わる」とお気に入りのようだ。特に、今年錦織が課題としているサーブでは、その弾き感が錦織を助けているようだ。

また、Wilsonでは『圭S・チョイス』という名(仮)で錦織と同じハイブリッド張りができる商品を企画中だ。「エンデュロ・プロ×ナチュラル」「アル・パワー・フローロ×ナチュラル」の2種類を構想中とのことだが、ジュニアにとっても大人にとっても待ち遠しい商品だ。

錦織圭が選んだニューウェポン アル・パワー・フローロ



8月31日開幕の全米オープン(ニューヨーク)に出場予定の錦織圭選手を応援する

『エアーK SPECIALツアー(仮称)』(株)日本旅行で計画中(6月中旬 発売予定)。

今回、WILSON FREE PAPERご愛読の皆様へ『エアーK SPECIALツアー(仮称)』の優先受け付けを行います。ご希望の方は、先ずハガキで詳細資料をご請求下さい。

資料請求先: ハガキの裏面に①郵便番号②住所③氏名をご記入の上、下記宛にご郵送下さい。詳細資料を6月初旬にお送りいたします。〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10 (株)日本旅行東京南支店『エアーK SPECIALツアー』係

Wilsonは『エアーK SPECIAL ツアー』を応援しています。

・パワーは、正にストリングの雄と言える。そして同じルキシロンのオリジナルは、メインで2位(45人)、クロスで3位(38人)。こちらは、オリジナル独特のフィーリングが支持されてい

る。さらにルキシロンのアル・パワー・ラフはクロス、メインともに4位にランクイン。強烈なスピン性能がツアー選手の共感を得ている。

一方、Wilsonストリングでは、ナチュラルがメインで5位、クロスで7位。他にNEXTがクロスで6位に入っているのも興味深いところだ。

カラフル・デザインのリベル別シューズでテニスがもっと楽しくなる

一般的に、シューズのカatalogを見ると、ハード用、クレー・砂入り人工芝用とサーフェス別に分類されている。

ウイルソンでも、そうしたサーフェス別分類はされているが、それ以上に提案しているのが『プレーヤーのレベル別シューズ』だ。例えば上級者は激しくスピード感のあるフットワークをするため、体重が前方にかかるケースが多い。そして連続した動きに対応するため、ソールのエッジは丸みが大きくなほうが動きやすい。これに対し初級～中級者はさほど動きが激しくないため、ソールをやや角張った小さいラウンドにするほうが接地面積が大きくなり安定性の向上につながる。このソール形状は一例だが、その他「衝撃吸収性」「ホールド性」「通気性」「軽量性」「つま先の耐摩耗性」についてレベル別に研究を重ねた結果、商品として登場するシューズはそれぞれのレベルのプレーヤーに負担にならない、必要十分なシューズとなっているのだ。

また今年のウイルソンのシューズは、ウイルソンレッド、ブルーカラー、ライムカラーなど、ポップなアクセントを入れたデザインなのも特徴。これは今春発売されたウエアとコーディネートすることができる。どのウエアにどのシューズを合わせるのか？ 新しいウエアとコーディネートされたシューズでコートに立てば、よりテニスが楽しくなるはず。



- キャップ ¥3,360
- ゲームシャツ ¥6,825
- ゲームパンツ ¥4,095
- リストバンド ¥1,050
- ソックス ¥1,260
- シューズ ¥12,600



- スウェット ジャケット ¥7,245
- Tシャツ ¥3,045
- スウェット パンツ ¥6,195
- シューズ ¥12,600

OPEN II OC

OPEN II



- ゲームシャツ ¥7,245
- ゲームパンツ ¥6,825
- シューズ ¥12,600



PROSTAFF 1000 OC

- ジャージ ジャケット ¥9,345
- ジャージ パンツ ¥8,295
- シューズ ¥6,300



TOUR SPIN

- ゲームシャツ ¥7,245
- メッシュ パンツ ¥9,345
- シューズ ¥10,500
- バッグ ¥2,100

OPEN II OC

- ジャージ ジャケット ¥9,345
- Tシャツ ¥3,675
- ジャージ パンツ ¥8,295
- シューズ ¥10,500



- サンバイザー ¥3,360
- Tシャツ ¥3,045
- ゲームパンツ ¥4,725
- リストバンド ¥630
- ソックス ¥1,260
- シューズ ¥9,975

TRANCE OC

グランドスラムタイトルホルダーにのみ使用される Grand Slam Champion Bag.

ウイルソン契約選手が今までに獲得したグランドスラムタイトルはなんと467個にもものぼる。これは他のブランドの追随を許さない圧倒的な数字となっている。そうしたグランドスラムタイトルホルダー(シングルス、ダブルス、ミックス含む)にのみ使用を許されたツアーケースが今春ウイルソンより限定数量のみ発売される。その名も「グランド・スラム・チャンピオン・バッグ」。5月に開催されるフレンチオープンから、ロジャー・フェデラー、セリナ・ウィリアムズ、ビーナス・ウィリアムズをはじめ、現役選手では19名が使用予定だ。また、シニアツアーに参戦しているステファン・エドバーグ、ピート・サンブラスも使用とのこと。是非チェックしてもらいたい。

限定販売



Grand Slam Super Six
価格: ¥9500
size : 370x760x350mm

Grand Slam Six
価格: ¥7,900
size : 370x760x250mm

Wilson®

NUMBER 1 IN TENNIS*
wilson-tennis.jp

アメアスポーツジャパン株式会社 [カスタマーサービスセンター]

〒135-0063 東京都江東区有明2-5-7 TOC有明ウエストタワー8F Tel.03-3527-8731

© 本誌記事の無断転載を固く禁じます

